

## 平成22年度収支決算及び平成23年度開催成績概況

## 1. 平成22年度収支決算

▲25百万円(うち石川県: ▲37百万円、金沢市+12百万円)

〔平成22年度経営評価委員会時点(▲60百万円)に比べ収支は改善  
 ・冬期休催期間中の他競馬場外発売成績が好調に推移  
 ・一層の経費削減を実施〕

## 2. 平成23年度開催成績概況

12月13日(全体21回開催のうち18回終了)時点

区分	平成23年度	平成22年度	対前年比増減率
開催日数(日)	67	72	▲ 6.9%
入場者数(人)	204,686	225,013	▲ 9.0%
売得額(千円)	8,570,464	8,119,300	5.6%
自場発売	3,907,644	4,329,980	▲ 9.8%
他場発売	2,888,949	2,439,019	18.4%
在宅投票	1,773,871	1,350,301	31.4%

&lt;参考&gt; 1日平均

区分	平成23年度	平成22年度	対前年比増減率
入場者数(人)	3,055	3,125	▲ 2.2%
売得額(千円)	127,918	112,768	13.4%
自場発売	58,323	60,139	▲ 3.0%
他場発売	43,119	33,875	27.3%
在宅投票	26,476	18,754	41.2%

(1) 毎年度在きゅう頭数が不足する春先と夏季の開催日数を削減することで、多頭数による魅力あるレースの提供を図っている。

(開催日数 H22:84日間→H23:77日間)

(1レースあたり出走頭数 H22:9.0頭→H23:9.9頭)

(2) 他場発売及び在宅投票の大幅な増加は、

①東海地区(名古屋・笠松)との連携強化(東海地区の火曜日開催回避)

②東日本大震災による岩手競馬の開催遅延(5月14日開幕)  
 が影響している。